

第84期(中間期)

# 株主通信

2019年4月1日～2019年9月30日

自然と健康を科学する

株主の皆様へ P1

事業概況 P2

特集: ツムラのサステナビリティ P5

コーポレート・ガバナンス P7

連結財務諸表 P9

会社の概要/株式の状況 P10

## 長期経営ビジョン

～2021年ビジョン～

“KAMPO”で人々の健康に寄与する  
価値創造企業を目指して

“漢方”のツムラ

“人”のツムラ

“グローバル・ニッチ”のTSUMURA

 株式会社ツムラ

証券コード：4540

# 株主の皆様へ



## 「漢方」のイノベーションによる 新たな価値の創造-Next Stage- に向けて

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第84期(中間期)の株主通信をお届けし、事業の概況および決算の状況などをご報告申し上げます。

当社では、今年度より「漢方」のイノベーションによる新たな価値の創造-Next Stage-をテーマとした第3期中期経営計画がスタートしました。本計画では、事業戦略を国内事業について「漢方医学の確立」、中国事業においては「中国国民の健康への貢献」とし、2022年以降の国内・中国事業を「飛躍」させるための「成長投資」のステージと位置づけ、戦略課題に取り組み、持続的な成長を果たすとともに、企業価値の向上に努めてまいり所存です。

国内では「どの医療機関・診療科においても、患者様が必要に応じて“漢方”を取り入れた治療を受けられる医療現場の実現に貢献」することを目指す一方、中国では「最も信頼される中薬企業」の地位を確立すべく、グループを挙げて取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 CEO 加藤 照和

長期経営ビジョン： “KAMPO”で人々の健康に寄与する価値創造企業を目指して

“漢方”のツムラ

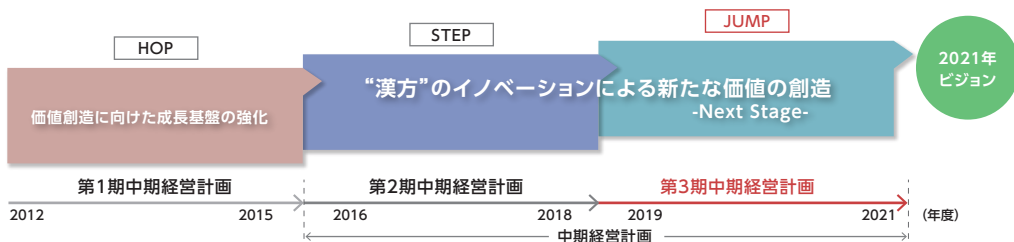
国内のどの医療機関・診療科においても、患者様が必要に応じて“漢方”を取り入れた治療を受けられる医療現場の実現に貢献

“人”のツムラ

世界に手本のない“漢方”ビジネスにおいて、自らが新しい道を開拓でき、誰からも信頼される“人”の企業集団へ

“グローバル・ニッチ”  
のTSUMURA

ツムラグループの持つ技術・ノウハウを最大限活用し、米国におけるTU-100(大建中湯)の開発・上市、中国における新規ビジネスへの挑戦



## 経営方針

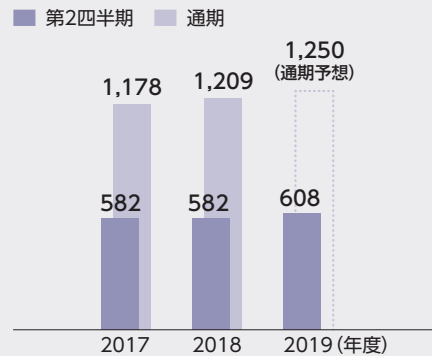
当社グループは、追い求めていくべき不変の基本的価値観である「自然と健康を科学する」という経営理念と、社会から必要とされ存在し続ける目的である「漢方医学と西洋医学の融合により世界で類のない最高の医療提供に貢献します」という企業使命を基本的な理念と位置づけ、理念に基づく経営を実践すべく、諸施策に取り組んでいます。

## 業績の概要

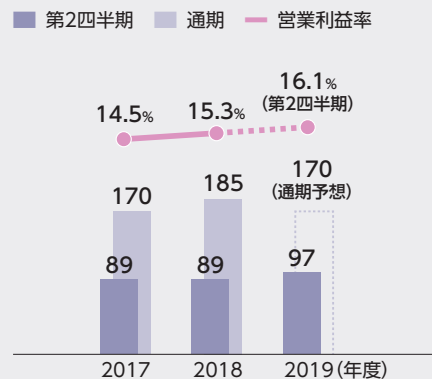
### ● 連結業績

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ4.3%増の60,802百万円となりました。利益につきましては、営業利益9,776百万円(前年同期比9.2%増)、経常利益9,856百万円(前年同期比3.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益7,037百万円(前年同期比0.6%減)となりました。売上原価率は、前年同期に比べ0.5ポイント上昇しました。また、販管費率は1.2ポイント低下し、これらの結果として、営業利益率は前年同期に比べ0.7ポイント上昇し、16.1%となりました。

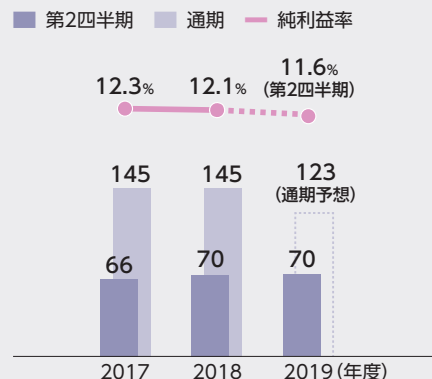
### 売上高(億円)



### 営業利益(億円)



### 親会社株主に帰属する四半期純利益(億円)



## 医療用漢方製剤の概況

医療用漢方製剤の営業施策としては、「高齢者関連領域」「がん領域(支持療法)」「女性関連領域」を重点3領域として活動を集中させてきました。従来からの育薬5処方\*1と、それに続く戦略処方であるGrowing5処方\*2を中心に、重点領域において多くの患者様の健康に貢献できるよう、医療関係者の多様なニーズに対応し、基礎・臨床エビデンス、漢方掲載の診療ガイドライン、漢方医学的な処方の使い分け等に関する適切な情報提供活動を実施しています。

### ■ 医療用漢方製剤 売上高上位10処方

(単位:百万円)

順位	処方番号	処方名	前第2四半期 (2018年度)	当第2四半期 (2019年度)	増減額	前年同期比
1	100	ダイケンチュウトウ 大建中湯	5,226	5,262	36	0.7%
2	54	ヨクカンサン 抑肝散	3,848	3,953	104	2.7%
3	43	リックンシトウ 六君子湯	3,559	3,719	160	4.5%
4	41	ホチュウエッキトウ 補中益気湯	3,680	3,670	△9	△0.3%
5	68	シャクヤクカンゾウトウ 芍薬甘草湯	2,629	2,724	94	3.6%
6	24	カミショウヨウサン 加味逍遙散	2,263	2,348	84	3.7%
7	17	ゴレイサン 五苓散	2,112	2,318	206	9.8%
8	29	バクモンドウトウ 麦門冬湯	2,004	2,210	206	10.3%
9	107	ゴシャジンキガン 牛車腎気丸	1,806	1,831	25	1.4%
10	114	サイレイトウ 柴苓湯	1,793	1,818	24	1.4%
医療用漢方製剤129処方合計			55,799	58,141	2,341	4.2%

\*1 育薬5処方: 大建中湯・抑肝散・六君子湯・牛車腎気丸・半夏瀉心湯  
近年の疾病構造を見据え、医療ニーズの高い領域において新薬治療で難渋している疾患で、医療用漢方製剤が特異的に効果を発揮する疾患に的を絞る、エビデンス(科学的根拠)を確立することを「育薬」と名付け、取り組んでいる処方

\*2 Growing5処方: 補中益気湯・芍薬甘草湯・麦門冬湯・加味逍遙散・五苓散  
育薬5処方に続く戦略処方として、治療満足度や薬剤貢献度の低い領域でのエビデンス構築(安全性・有効性データ等)により診療ガイドライン掲載を目指す成長ドライバー

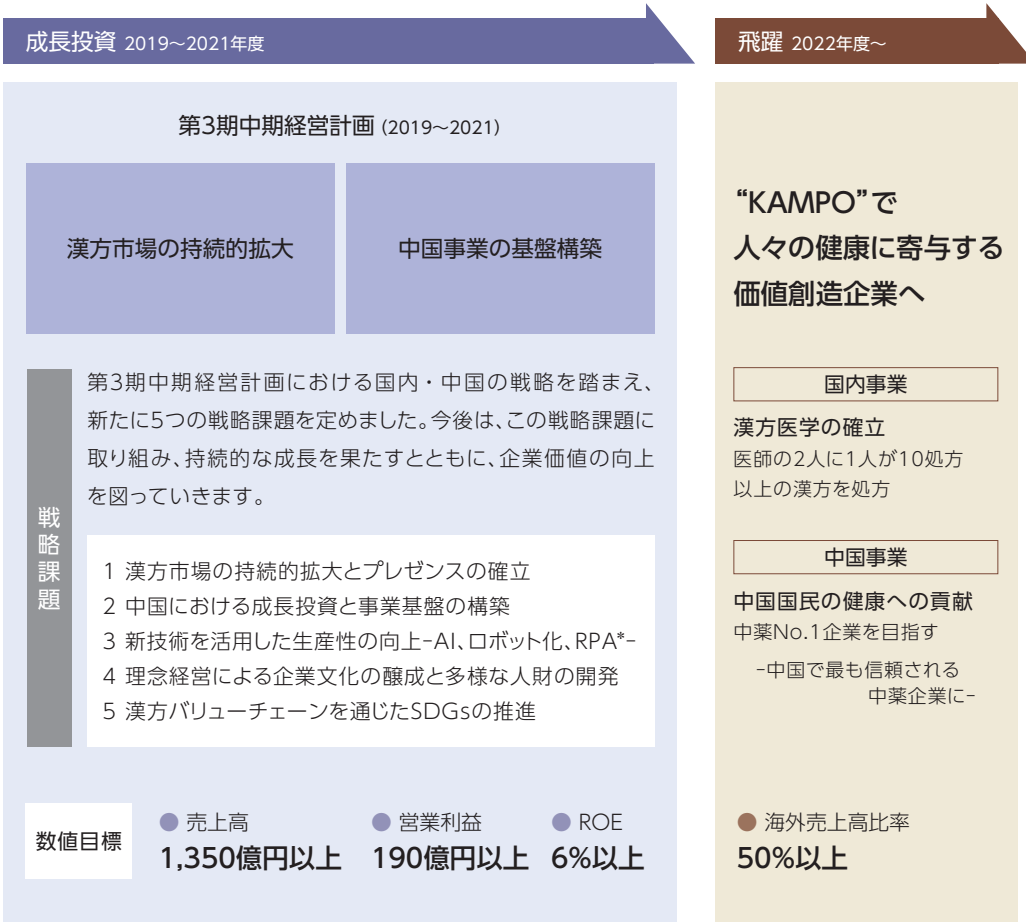
## 第3期中期経営計画の概要

長期経営ビジョン達成のため、国内事業では「漢方医学の確立」に取り組み、中国事業においては、「薬食同源\*」製品をはじめとした、様々な製品の開発・提供による、「中国国民の健康への貢献」を実現していきます。

長期的な将来を見据え、“漢方”のイノベーションによる新たな価値の創造に取り組み、人々の幸福度を増進させると同時に、長期利益の最大化を実現すべく、第3期中期経営計画に取り組みます。

\*薬食同源：病気を治療する「薬」も日常的「食」も、ともに生命を養い、健康を保つためには欠かせないものであり、その源(みなもと)は同じ(同源)であるという意味

### ■ 長期経営ビジョン実現へのロードマップ



\*RPA : Robotic Process Automationの略

# 特集: ツムラのサステナビリティ

ツムラグループは、漢方・生薬事業を通じて、社会との共有価値創造と持続可能な社会の実現に貢献することが、重要であると考えています。

今年度、ツムラは、CSR基本方針およびサステナビリティビジョンを策定しました。

CSR基本方針は、全社一丸となりCSR活動を推進するための指針であり、また、CSR基本方針のもと策定されたサステナビリティビジョンは、その具体的な取り組みの方向性を示唆しています。

さらに、社会に存在する多様な課題の中で、ステークホルダーとともに成長するために、事業活動を通じてその解決に優先して取り組むべき重要課題(マテリアリティ)を選定しました。

当社は、このCSR基本方針とサステナビリティビジョン、マテリアリティのもと、持続的に成長し続ける企業グループを目指していきます。

## CSR基本方針

ツムラグループは、「自然と健康を科学する」という経営理念のもと、自然の恵みである“生薬”を原料とする高品質な漢方薬の安定供給により人々の健康と医療に貢献するとともに、環境や社会の課題解決への取り組みやガバナンスの強化を通じて、企業としての社会的な責任を果たしていきます。

## サステナビリティビジョン

ツムラグループは、漢方バリューチェーンを通じた価値創造と持続可能な社会の実現に貢献します。

# サステナビリティビジョン実現のための重要課題とその具体的な取り組み



## I. 健康と医療への貢献

均質な漢方製剤(日本)・中成薬(中国)により医療アクセスの拡大に取り組みます。

質の高い医療へのアクセス拡大

## II. 自然環境の保全

環境負荷の低い容器資材への切り替え、林地栽培から畑地栽培化への完全移行(人参)、野生生薬の栽培化、水の使用量削減・再生利用促進など、自然環境の保全に取り組みます。

温室効果ガス削減

水資源の保全

生物多様性の保全

## III. 人権とコミュニティの尊重

野生生薬の栽培化および生薬栽培を通じた就労機会の創出に取り組みます。

貧困や地域経済への貢献

「働きがいのある人間らしい仕事」の提供

具体的な取り組み内容については、今後ウェブ等にて積極的に情報開示していきます。

### 生薬栽培を通じた就労機会の創出

株式会社てみるファーム(北海道石狩市)は、障がい者の一般就労の拡充を図るため、2010年に設立された農業生産法人です。2010年4月から当社グループの株式会社夕張ツムラと生薬の契約栽培を開始し、現在はシソの一種である蘇葉(そよう)の栽培・加工、キノコの一種で国内での栽培は難しいとされていた茯苓(ぶくりょう)の栽培方法の研究開発を共同で行っています。

当社では、高品質な生薬を安定的に調達できる体制を生産者の皆さんと連携して築いています。



蘇葉の栽培畑

# コーポレート・ガバナンス

当社は、「自然と健康を科学する」という経営理念、「漢方医学と西洋医学の融合により世界で類のない最高の医療提供に貢献します」という企業使命、これら基本理念のもと、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、継続的なコーポレート・ガバナンスの強化に努めることを基本方針としております。

この基本方針のもと、経営の監督と執行の分離、取締役会構成員の過半数に社外取締役を選任すること等、経営監督機能の強化、経営体制の革新に努め、今後も「経営の透明性の確保」「経営の効率性の向上」「経営の健全性の維持」が実行できる体制の整備を継続して進めてまいります。



(後列左より) 取締役(社外取締役) 監査等委員 望月 明美  
 取締役(社外取締役) 三宅 博  
 取締役(社外取締役) 杉本 茂  
 取締役(社外取締役) 松井 憲一  
 取締役 常勤監査等委員 大河内 公一  
 取締役(社外取締役) 監査等委員 松下 満俊

(前列左より) 取締役 常務執行役員CFO 半田 宗樹  
 代表取締役社長 CEO 加藤 照和  
 取締役 常務執行役員COO 安達 晋

## ■ 執行役員 (2019年10月1日現在)

CEO*	加藤 照和	常務執行役員	高崎 隆次	執行役員	碓井 公利	執行役員	空田 幸徳
常務執行役員 COO*	安達 晋	常務執行役員	戸田 光胤	執行役員	関根 隆志	執行役員	星 洋
常務執行役員 CFO*	半田 宗樹	執行役員	村田 亮市	執行役員	菅原 秀治	※取締役を兼務する執行役員	



## ■ ガバナンス体制一覽 (2019年6月27日現在)

組織形態(機関設計)	監査等委員会設置会社
執行役員制度	有
定款上の取締役の任期	1年
取締役会の議長	代表取締役社長
取締役の人数	9名
うち社外取締役の人数	5名
独立役員の数	5名
取締役会の諮問機関(任意)	指名・報酬諮問委員会
取締役会の諮問機関(任意)の委員長	社外取締役
業績連動報酬制度	有
取締役会の諮問機関(任意)	
委員会名	指名・報酬諮問委員会
役割	取締役・執行役員等の指名および報酬に関して、独立社外取締役の適切な関与・助言を得ることで、取締役会の機能の独立性・客観性と説明責任を強化することを目的に設置。
構成	社内取締役1名、社外取締役4名
委員長	社外取締役

## ■ 社外取締役の多様性

氏名	経営者経験	財務・会計	法律の専門家	海外経営者経験	ジェンダー
杉本 茂	さくら総合事務所グループ株式会社 代表取締役(現任)	公認会計士 税理士			
松井 憲一	出光興産株式会社 代表取締役副社長				
三宅 博	特種東海製紙株式会社 代表取締役副社長			独国三菱商事社長	
松下 満俊			弁護士		
望月 明美		公認会計士			女性

## ■ ガバナンス体制の変遷

	'02	'03	'04	'05	'06	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19
組織形態(機関設計)	監査役会設置会社															監査等委員会 設置会社		
取締役会の人数(うち監査等委員)	10	11	9	8			9	10	8	6	9(3)							
うち社外取締役の人数	0	1	0			1	3	5										
女性取締役の人数	0										1	2	1					

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期末 (2019年3月31日現在)	当第2四半期末 (2019年9月30日現在)	増減
資産の部			
流動資産	190,027	187,678	△ 2,349
固定資産	97,295	99,331	2,036
有形固定資産	73,703	74,377	673
無形固定資産	872	1,144	272
投資その他の資産	22,719	23,810	1,090
資産合計	287,322	287,010	△ 312
負債の部			
流動負債	33,320	33,222	△ 97
固定負債	47,861	46,948	△ 912
負債合計	81,181	80,170	△ 1,010
純資産の部			
株主資本	193,095	197,838	4,742
その他の包括利益累計額	8,721	4,724	△ 3,996
非支配株主持分	4,324	4,276	△ 47
純資産合計	206,141	206,839	697
負債純資産合計	287,322	287,010	△ 312

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	増減
売上高	58,268	60,802	2,533
売上原価	23,536	24,893	1,357
売上総利益	34,732	35,908	1,176
販売費及び一般管理費	25,782	26,132	349
営業利益	8,950	9,776	826
営業外収益	745	552	△ 192
営業外費用	129	472	343
経常利益	9,566	9,856	290
特別利益	325	2	△ 322
特別損失	46	21	△ 24
税金等調整前四半期純利益	9,844	9,837	△ 7
法人税等	2,575	2,729	153
非支配株主に帰属する 四半期純利益	186	70	△ 115
親会社株主に帰属する 四半期純利益	7,082	7,037	△ 44

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,479	8,696
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,534	4,739
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 17,523	△ 2,529
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 720	△ 349
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 18,299	10,556
現金及び現金同等物の期首残高	78,313	56,243
現金及び現金同等物の四半期末残高	60,014	66,800

# 会社の概要／株式の状況 (2019年9月30日現在)

## 会社概要

本社	東京都港区赤坂二丁目17番11号
創業	1893年(明治26年)4月10日
設立	1936年(昭和11年)4月25日
資本金	301.42億円
従業員数	(単体)2,541名(就業人員数) (連結)3,531名(就業人員数)

## 連結子会社

会社名	主要な事業内容
株式会社ロジテムツムラ	当社製品の運送及び保管
株式会社夕張ツムラ	当社原料生薬の栽培・調達・選別加工及び保管
津村(中国)有限公司	中国のツムラグループ各社の経営管理
深圳津村薬業有限公司	当社原料生薬の調達・選別加工及び保管
上海津村製薬有限公司	当社向け漢方エキス粉末の製造及び販売
平安津村有限公司	平安津村グループ各社の経営管理
TSUMURA USA, INC.	米国における医薬品開発

## 株式の状況

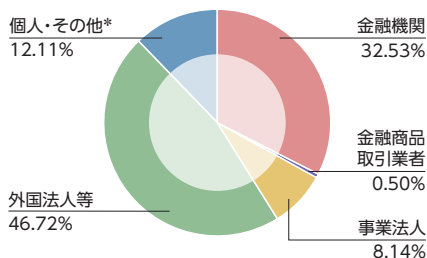
- 発行可能株式総数 250,000,000株
- 発行済株式の総数 76,758,362株  
(自己株式 249,881株を含む)
- 株主数 12,345名

## 大株主の状況

株主名	持株数 千株	持株比率 %
BANK OF CHINA (HONG KONG) LIMITED -PING AN LIFE INSURANCE COMPANY OF CHINA, LIMITED	7,675	10.03
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,488	7.17
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,822	6.30
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	3,009	3.93
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140051	2,339	3.06
THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED 131800	2,332	3.05
株式会社三菱UFJ銀行	2,197	2.87
ツムラグループ従業員持株会	1,809	2.36
BRIGHT RIDE LIMITED	1,692	2.21
JP MORGAN CHASE BANK 385632	1,592	2.08

(注)持株比率は自己株式249,881株を控除して計算しています

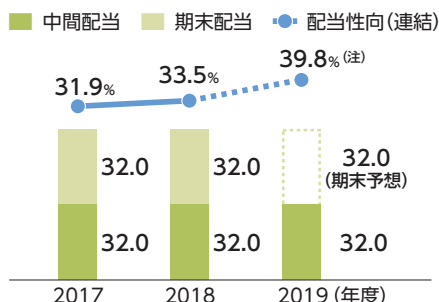
### 〈所有者別株式数分布状況〉



\*「個人・その他」には、自己株式249,881株を含めています

## 配当金

### 配当金の推移(円)



(注)2019年度の期末配当および配当性向については、第84回定時株主総会による配当議案が決議された場合の数値を記載

当社では、株主還元につきましては、以下の方針としています

- “漢方”事業の持続的な拡大と中国事業の成長投資および基盤構築を通じて、企業価値の向上を図る
- 中長期の利益水準やキャッシュ・フローの状況等を勘案し、安定配当を実施する

# ツムラIRウェブサイトのご案内

## ▼トップページ



### ▶「株主・投資家の皆さま」

最新のIR情報を掲載しています。

### メール配信サービス

最新のIR情報をメールでお届けします。

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 受付時間 9:00～17:00(土・日・祝祭日等を除く) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL <a href="https://www.tsumura.co.jp/zaimu/index.htm">https://www.tsumura.co.jp/zaimu/index.htm</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

## ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店におきましてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

## 株主優待制度

【保有年数継続3年以上】

### ◎入浴剤バスハーブ

- ・100株以上  
小(210ml)×1本
- ・1,000株以上  
大(650ml)×1本



### ◎ツムラ漢方記念館見学会ご招待(年数回)

- ・100株以上  
抽選で各40名様

詳細はQRコードからアクセスしてください。



## ホームページのご案内

<https://www.tsumura.co.jp/>

